



民生児童委員協議会だより

本宮市身体障がい者福祉会だより

「民生児童委員の活動を紹介します」

住民の身近な相談相手となっている「民生委員・児童委員（民生児童委員）」は、必要な支援へつなぐ「パイプ役」としての役割を担いながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、様々な活動をしています。

社会調査・・・必要に応じて担当区域住民の美態や、福祉の需要を把握します。

相談・・・地域住民が抱える問題について、相手の立場に立ち、親身になって相談に応じます。

情報提供・・・社会福祉の制度やサービスについて、住民に適切な情報を提供します。

連絡報告・・・住民が個々の福祉需要に応じた福祉サービスが受けられるよう、関係行政機関、施設、団体等に連絡し、必要な対応を促すパイプ役となります。

調整・・・住民の福祉需要に対応し、適切なサービス提供が図られるよう支援します。

生活支援・・・住民の求める生活支援活動を行い、支援体制をつくります。

意見具申・・・活動を通じて得た問題点や改善策をとりまとめ、必要に応じ関係行政機関などに意見を提起します。

地域の悩み
民生委員・児童委員に

「相談ください」



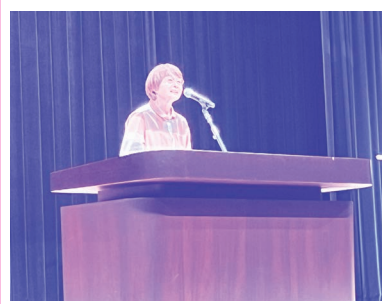
研修会 報告

8月23日、二本松市民会館において「安達地方民生児童委員協議会研修会」が開催され、本宮市民協からは40名が参加しました。

第1部は、本宮第二地域包括支援センター看護師 國嶋由美さんが講師に招かれ「認知症サポーター養成講座 民生委員の方に知ってほしいこと」について講演が行われました。

早期発見の必要性や民生児童委員の方は「当事者・家族の味方になってあげてください」と話されていました。第2部では、本宮代表として国分悦子委員が、活動及び体験発表を行いました。

ふれあいサロンを通しての地域福祉活動の取り組みについて「子どもから高齢者まで幅広く参加ができるような活動の工夫をしている。これからも活動を楽しんで、自分のできることから取り組んでいきます」と話され、参加者の共感を呼んでいました。



一球に思いをこめて「それ！」



第14回 福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会

9月20日、福島市十六沼サッカー場にて「第14回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会」が開催され、会員7名が参加しました。当日は、あいにくの空模様で2ラウンドまでの対戦となりましたが、大会参加者の皆さんは雨にも負けず大健闘しました。



入賞おめでとう

入賞者は下記の通りです。

- 【男子の部】
- ・第5位 大橋 一美さん
- 【女子の部】
- ・準優勝 渡辺 輝子さん
- ・第3位 石橋 信さん



本宮市身体障がい者福祉会の会員になりませんか？
(問い合わせ先) 事務局 社会福祉協議会内 ☎24-7780